

漢方薬で癒す

こころとカラダ

19

手足の冷えに桂枝茯苓丸

女性ホルモンを増やす処方の

代表は前回ご紹介した当帰芍薬散ですが、ほかに桂枝茯苓丸や加味逍遙散、温経湯なども女性ホルモンのエストロゲンを増やします。エストロゲンは主に卵巣で作られますが、手足が冷えると内臓の血管が収縮し、内臓に届く血流も減少するため、卵巣の働きが落ちて十分なホルモンが分泌できなくなります。桂枝茯苓丸は、細い血管を広げるとともに、赤血球が集まって流れにくくなっている状態を改善



し、血液をサラサラにします。その結果、手足の先や、卵巣など内臓の血管、脳への血流を良くし、機能を改善する作用が期待できます。

東洋医学で有名な大学教授が、個人的な健康法の例として、「脳の血流を良くしてボケを予防するために桂枝茯苓丸を毎日飲んでいいる」と講演会で話されています。

(小児科部長 池野一秀)

桂枝茯苓丸

けいしぶくりょうがん

【効能又は効果】

体格はしっかりしていて赤ら顔が多く、腹部は大体充実、下腹部に抵抗のあるものの次の諸症：子宮並びにその付属器の炎症、子宮内膜炎、月経不順、月経困難、帯下、更年期障害（頭痛、めまい、のぼせ、肩こり等）、冷え症、腹膜炎、打撲症、痔疾患、睾丸炎

※必ず医師の指示のもと服用してください。

池野医師の書籍紹介

Dr.イケノの
思春期お悩み相談室
漢方薬で癒すこころとカラダ

著：池野一秀

価格：3,278円（税込）

B6判・180頁

発行：新興医学出版社



当院1階売店
「ハーモニー」
にて好評発売中!